

各圏域における PDCA 進捗管理表について

目指すゴール 【災害に強く持続ある水道の実現に向け、水道基盤の強化を目指す】

PLAN（実現方策）		DO（方策の実施）										CHECK（実施の検証）		ACTION（未達成の取組み方針）				
取組み内容	取組み年度	令和2年度の目標		令和3年度の目標		令和4年度の目標		令和5年度の目標		令和6年度の目標		県全体KPI (目標値%)	(コメント) ●目標に対して達成した事項 (できたこと) ●目標に対して未達成な事項 (できなかったこと)	(コメント) ●目標達成に向けて取り組む事項 (これから、どうするか?) ●目標達成に向けて取り組む事項 (どのようにするか?)				
		平成30年度	令和2年度	達成状況	令和3年度	達成状況	令和4年度	達成状況	令和5年度	達成状況	令和6年度				達成状況			
取組み目標	取組み年度	令和2年度の目標		令和3年度の目標		令和4年度の目標		令和5年度の目標		令和6年度の目標		中間評価						
		クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化		クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化		クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化								
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		水道施設台帳の整備及びシステム化の実施								
		水道施設台帳の整備及びシステム化の実施		水道施設台帳の整備及びシステム化の実施		水道施設台帳の整備及びシステム化の実施		水道施設台帳の整備及びシステム化の実施										
		令和7年度の目標		令和8年度の目標		令和9年度の目標		令和10年度の目標		令和11年度の目標								
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化								
【安全な水道①】												●できたこと	●これから、どうするか？					
①作成支援ツール等を活用した水安全計画策定（重要施策）	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録		※単年度評価表へ記録		※単年度評価表へ記録		※単年度評価表へ記録		※単年度評価表へ記録	100%						
②適切な水質検査や水質監修（広域連携）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							
③水源の適切な監視と保全の実施	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							
【安全な水道②】												●できなかったこと	●どのようにするか？					
①クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化（重要施策）	7/7	10/11										100%						
【安全な水道③】																		
①更新制導入による指定給水装置工事事業者の資質向上（広域連携）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							
【強靱な水道①】												●できたこと	●これから、どうするか？					
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●耐震化計画の策定	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録		※単年度評価表へ記録		※単年度評価表へ記録		※単年度評価表へ記録		※単年度評価表へ記録	90%						
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●浄水施設の耐震化	34.5%	34.5%														45%		
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●配水池の耐震化	78.2%	91.8%														80%		
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●基幹管路の耐震適合化	39.7%	45.7%														45%		
②土砂災害、津波対策、洪水に対する浄水施設、配水池、基幹管路等の対策	—	—				—		—		—		—	—	—	—	—		●できなかったこと
【強靱な水道②】																		
①BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」策定（重要施策）	策定済	策定済										100%						
②災害時等緊急時の資機材確保（広域連携）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							
③災害時対応体制の構築（広域連携）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							
【持続する水道①】												●できたこと	●これから、どうするか？					
①水道ビジョン策定	—	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—	※単年度評価表へ記録	—						
②水道施設台帳の整備及びシステム化の実施（重要施策）（広域連携）	整備済	水道施設について現在検討中														100%		
③簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメント導入（重要施策）	実施済	実施済														80%		
④適正な水道料金体系導入検討	—	—				—		—		—		—	—	—	—	—		
⑤市町村の意向を尊重しつつ、経営統合を含めた広域化の検討（広域連携）	—	—				—		—		—		—	—	—	—	—		
【持続する水道②】												●できなかったこと	●どのようにするか？					
①水道事業の受け皿となる支援組織の検討・活用（広域連携）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							
②技術力確保のための研修会の実施（広域連携）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							
③ICT/IoT技術による維持管理の低減、水の安全性確保、災害対応の強化に資する事業運営の効率化（広域連携）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							
④運営基盤強化のための広域支援体制の構築・活用（広域連携）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							
【持続ある水道③】																		
①現状の取り組みの共有、日常の接点を活かした地域住民との対話	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—							

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
令和2年度	ステップ10 水安全計画として策定済み	直営	-	-	令和2年度	-	-	-	-
令和3年度					令和3年度				
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度									
不足する取組 (Problem)					令和4年度				
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
令和2年度	-	-	-	-					
令和3年度					令和5年度				
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度									

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
令和2年度	ステップ4 汚染レベル3	直営	-	森山水源の原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年4回実施している（施設整備中の対応）	令和2年度	ステップ4 汚染レベル3 森山水源の原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年4回実施を継続する。	直営	-	継続監視 (施設整備が完了まで)
令和3年度					令和3年度				
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度									
不足する取組 (Problem)					令和4年度				
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)		令和5年度			
令和2年度	ステップ5	過去に指標菌が検出された為、浄水処理施設整備について現在検討中である	汚染レベル3に対応した施設整備が出来ていない	過去に一回指標菌が検出されたがそれ以後の検査において指標菌及びクリプトスポリジウムは検出されていない。	令和6年度				
令和3年度									
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度									

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
令和2年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	令和2年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
	ステップ10 (平成25年度策定済)	-	-	-					
令和3年度					令和3年度				
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度									
不足する取組 (Problem)					令和4年度				
令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
	-	-	-	-	令和5年度				
令和3年度									
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度					令和6年度				

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
令和2年度	【管路】 ステップ10 【水道施設】 ステップ5	-	-	-	令和2年度	【水道施設】 水道施設台帳のシステム化に向けて、各課が抱えている課題について洗い出し等を行っている。	直営	費用無し	令和2年度中
令和3年度					令和3年度				
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度					令和4年度				
不足する取組 (Problem)									
令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が ない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法 令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)	令和5年度				
	ステップ6～10	-	紙ベース台帳を用いること で、維持管理に支障は 出ていない。	-					
令和3年度					令和6年度				
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度									

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
令和2年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	令和2年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
	ステップ10 平成25年度に策定	直営	-	-			-	-	-
令和3年度					令和3年度				
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度					令和4年度				
不足する取組 (Problem)									
令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)	令和5年度				
	-	-	-	-					
令和3年度					令和6年度				
令和4年度									
令和5年度									
令和6年度									

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
室戸市	令和2年度	簡易ツールで試験中	直営	-	-	令和2年度	水安全計画簡易ツール	直営	-	R5
馬路村		ステップ1	-	-	-		-	-	-	-
不足する取組 (Problem)										
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
室戸市	令和2年度	基本的な作成方法	専門知識が不足	適正な維持管理の支障	-					
馬路村		-	-	-	-					

クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化における単年度（年度別）評価表（令和2年度～令和6年度）

（安芸圏域）

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
室戸市	令和2年度 ステップ2 汚染レベル2	委託		佐喜浜川上流域に家畜を飼っている牧場があるため、原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年2回行っている。	令和2年度	ステップ2 汚染レベル2 佐喜浜川上流域に家畜を飼っている牧場があるため、原水の指標菌検査を年12回、クリプト検査を年2回行っている。	委託	全体の水質委託に含まれている。	継続監視
安芸市	対応済み 指標菌検査（毎月）	委託	-	毎月の水質検査により実施している。		継続実施	委託	-	-
北川村	-	-	-	-		クリプトスポリジウム 水質検査実施	委託	61,600円	R2
馬路村	ステップ1	-	-	-		-	-	-	-
芸西村	ステップ10 指標菌検査	委託	1,617,000	毎月の水質検査により実施している。		継続実施	委託	-	-
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が ない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法 令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
室戸市	令和2年度 ステップ5		原水の指標菌検査で菌が出た場合、浄水量を考慮すると紫外線殺菌装置か膜ろ過装置の設置が必要になるが、概算で見積をとると費用面で困難である。別に水源を見つける等検討が必要になってくる。	現在は汚染レベル2	-				
安芸市	-	-	-	-					
北川村	-	-	-	-					
馬路村	-	-	-	-					
芸西村	-	-	-	-					

現状の取組内容 (Keep)					取組内容 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
室戸市	ステップ10	請負	63,201千円	水道緊急改善事業の活用	令和2年度	ステップ10	請負	63,201千円	水道緊急改善事業 (平成29年度～令和4年度)	
安芸市	更新計画は作成済み	-	-	更新計画は策定済み step8まで9以降取り組む。		新水源地適地調査（揚水調査）	委託	-	-	
東洋町	ステップ9～10 (基幹管路のみ)	ステップ9～10 (基幹管路のみ)	約82,000千円 (工事費及び委託料)	V P管からH P P E管へ布設替え		-	直営、委託	約35,000千円	令和7年度 平成28年度から10年計画で 実施している目標年度	
奈半利町	①、②、③、④ ⑥、⑦、⑨、⑩	請負	-	-		⑨、⑩	請負	75,000千円 ～ 100,000千円未満	R11	
安田町	ステップ9～10 (基幹管路のみ)	請負	-	更新計画は策定済み。 ステップ9以降を取り組む。		ステップ10	請負	-	R6	
北川村	-	-	-	-		配水池の耐震設計 耐震管への更新	委託 直営	17,385千円 32,615千円	R11	
馬路村	ステップ1	-	-	-		-	-	-	-	
芸西村	-	-	-	-		配水池の耐震設計 耐震管への更新	請負	-	R11	
不足する取組 (Problem)					令和3年度					
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が ない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法 令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
室戸市	ステップ10	予算確保	適正な維持管理への支障	-						
安芸市	-	-	-	-						
東洋町	-	-	-	-						
奈半利町	ステップ5	専門知識が不足	復旧の遅延	-		令和5年度				
安田町	-	-	-	-						
北川村	-	-	-	-						
馬路村	-	-	-	-						
芸西村	-	-	-	-						
					令和6年度					

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	令和2年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	令和2年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
		室戸市	ステップ3	委託	50万円		令和2年度BCP策定委託契約済	ステップ3	委託	50万円
安芸市	済	-	-	-	-	-	-	-	-	
東洋町	ステップ2	直営	まだ費用は発生していない	取組の必要性を理解している段階	ステップ8まで実施したい	委託	これから見積もりして費用を把握したい	R3 ※令和3年度に計画を取りまとめ、町の方針として決裁予定		
奈半利町	ステップ3	-	-	-	ステップ4～ステップ10	委託	-	R2		
田野町	ステップ1 防災計画や災害関連情報を十分に理解できていない状況である。 ステップ3 応急給水及び応急復旧の計画等定まっておらず、危機管理計画の十分な把握が必要だと感じる。	-	-	-	ステップ4～ステップ10	委託	-	R2		
安田町	ステップ2	-	-	-	ステップ4～ステップ10	委託	4,000千円	R2		
北川村	-	-	-	-	業務継続計画策定	委託	3,212千円	R2		
馬路村	ステップ1	-	-	-	-	-	-	-		
芸西村	ステップ2	直営	-	取組の必要性を理解している段階	ステップ8まで実施したい	委託	1,600千円	R3		
不足する取組 (Problem)										
	令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
		室戸市	ステップ3	専門知識の不足	災害時の対応への支障					
安芸市	-	-	-	-	-					
東洋町	-	-	-	-	-					
奈半利町	ステップ3	専門知識がない	-	-	-					
田野町	災害関連情報や防災計画の理解 危機管理計画の把握	防災計画等十分に理解する知識の不足	災害時の応急給水・復旧の対応の遅れ	防災計画等の理解を進める必要がある						
安田町	ステップ3	専門知識がない	災害発生時の応急給水等も遅れ。	-						
馬路村	-	-	-	-						
芸西村	-	-	-	-						

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	令和2年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
		室戸市	ステップ10	委託	H22・システム導入 R1・300万円（更新）		-	令和2年度	ステップ4・5	直営
安芸市	ステップ10	-	-	-	-	-	-		-	
奈半利町	ステップ4	委託	無償	ステップ5以降に進みたい	ステップ5 ～ ステップ10	委託	7,000千円		R2	
馬路村	ステップ1	-	-	-	-	-	-		-	
芸西村	-	-	-	-	令和3年度	ステップ10	直営		-	継続
不足する取組 (Problem)										
	令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が ない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法 令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
		室戸市	ステップ4・5	更新	適正な維持管理への支障		-	令和5年度		
安芸市	-	-	-	-	-					
奈半利町	ステップ5～10	設備の導入が直営では不可	維持管理に支障	-	-					
馬路村	-	-	-	-	-					
芸西村	-	-	-	-	-					

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
令和2年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	令和2年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
室戸市	ステップ10	委託	上水道事業認可時にまとめて委託（耐震化計画・アセット等）	-		ステップ7・8・9・10	委託	-	5年に1回
安芸市	ステップ10	委託	更新計画策定業務にまとめて委託	-		完了している	-	-	-
馬路村	ステップ1	-	-	-		-	-	-	-
芸西村	ステップ1	委託	5,390千円	-		ステップ1	委託	33,990千円	R5
不足する取組 (Problem)					令和5年度				
令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
室戸市	ステップ7・8・9・10	専門的知識が不足	適正な維持管理への支障	-					
安芸市	完了	-	-	-					
馬路村	-	-	-	-					
芸西村	-	-	-	-					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成向け、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
香南市	令和2年度 簡易ツールで試験中 ステップ1	直営	—	—	令和2年度	ステップ5	直営	—	R5
香美市		—	—	—		ステップ5	直営	—	R4
本山町		—	—	—		—	—	—	—
大豊町		直営	—	—		ステップ5	直営	—	R5
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
香南市	令和2年度 基本的な作成方法	専門知識が不足	適正な維持管理の支障	—					
香美市		専門知識が不足	適正な維持管理の支障	—					
本山町		—	—	—					
大豊町		—	—	—		—			

		目標に対して達成できた事項（Keep）				目標達成向け、取り組む事項（Try）					
		現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）			取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
南国市	令和2年度	ステップ2	委託			令和2年度	-	-	-	-	
香南市		ステップ10	委託	全体の水質委託に含まれている	-		ステップ10	委託	全体の水質委託に含まれている	継続監視	
香美市		ステップ4	県代行	-	-		ステップ10 （岡ノ内簡水） - （戸板島水源地・談議所水源）	委託	28,754千円	R2	
本山町		対策済み 指標菌検査 （毎月又は年複数回実施）	委託	全体の水質検査委託に含まれている。	大規模な配水区域では毎月1回、その他小規模区域等では4回/年の指標菌検査を実施。R2年度は、クリプト対策として、クリプトスポリジウム・ジアルジアでの原水検査も追加で実施（各1回）		継続実施	委託	全体の水質検査に含まれている。	継続	
大豊町		ステップ5	委託	全体の水質検査に含まれている。	10施設ある簡易水道施設で4回/年の指標菌検査を実施。		ステップ8	委託	全体の水質検査に含まれている。	継続	
香美市		ステップ4	県代行	-	-		-	-	-	-	
		目標に対して未達成の事項（Problem）									
		不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間が足りない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）						
南国市	令和2年度	-	-	-	-						
香南市	令和2年度	-	-	-	-						
香美市	令和2年度	戸板島水源地については、濁度計を設置し、濁度管理によるクリプト対策を行っている。	-	-	未対策の2水源は共に伏流水であり、濁度が0.1以下であるため、対策を計画していない。指標菌検査を継続実施し、状況により対策を検討する。						
本山町	令和2年度	-	-	-	-						
大豊町	令和2年度	-	-	-	-						

		目標に対して達成できた事項 (Keep)				目標達成向け、取り組む事項 (Try)				
		現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)					
						取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
南国市	令和2年度	ステップ9・10 (基幹管路)	請負	—	—	ステップ5・6・7 達成目標の設定 水源地建築物の耐震化工事	委託	—	—	
香南市		更新計画は策定済み	委託	—	—	ステップ10 耐震化への更新	請負 委託	—	—	
香美市		耐震化計画策定済 浄水施設耐震化率8.7% 配水池耐震化率63.6% 基幹管路耐震適合率 10.0%	委託	アセットマネジメント、 施設更新計画策定業務と 併せて委託	耐震化計画策定済 ステップ9以降を取り組む	基幹管路 (送配水管) 耐震化事業 送水管φ300: 3,684m (うち推進工160m) 送水管φ150: 59m 配水管φ300: 1,130m 配水管φ150: 579m (うち推進工23m) 配水管φ100: 45m 配水管φ75: 402m 配水管φ50: 500m	委託	約1,030,000千円	R13	
本山町		ステップ7・8・9・10※ (大規模給水区域(現在、 施工中)については、ス テップ10。小規模な給水 区域については、ステッ プ8より開始)	委託・請負	約50,000千円(工事費及び 委託料)	—	—	委託・直営	—	R3 ※小規模な給水区域につ いては、R12目標	
土佐町		ステップ3 ステップ10 (医療施設のある主要基 幹管路)	請負 請負	平成27～平成29年度 178,398,000	生活基盤施設耐震化等交付金の 活用 (遮断弁設置による有事の際の 水の確保)	配水池の耐震化、耐震管へ の更新 日常の維持管理における有 事の際のBCP対応	委託 委託・直営	—	—	
		目標に対して未達成の事項 (Problem)								
		不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がな い、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法 令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
南国市	令和2年度	ステップ5・6・7	専門知識が不足、人員不 足	適正な維持管理への支障	—					
香南市		ステップ10	予算確保・専門知識不足	—	—					
香美市		—	予算確保	適正な維持管理への支障	—					
本山町		—	—	—	—					
土佐町		ステップ3 状況調査	人員不足	維持管理の支障	—					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）					
令和2年度	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）	令和2年度	取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）	
	香南市	ステップ3	委託	4,000千円		—	ステップ10	委託	4,000千円	R3
	香美市	ステップ2	—	—		—	ステップ10	委託	4,873千円	R3
	本山町	—	—	—		—	—	—	—	—
	大豊町	ステップ2	—	—		—	ステップ4～10	委託	13200千円	R3
	土佐町	ステップ3	委託	—		—	ステップ3	委託	3,300千円	R3
目標に対して未達成の事項（Problem）										
令和2年度	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間が ない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法 令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）						
	香南市	ステップ3	専門知識の不足	災害時の応急給水・復旧 対応の遅れ	—					
	香美市	ステップ3	専門知識が不足	災害発生時の応急給水・ 復旧の遅れ	—					
	本山町	ステップ3	専門知識の不足	—	—					
	大豊町	ステップ3	専門知識の不足	適正な維持管理への支障	—					
	土佐町	ステップ3	専門知識がない	適正な維持管理への支障	-					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）					
	令和2年度	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）	令和2年度	取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
		南国市	ステップ6	委託	—		—	ステップ7	委託	—
香南市	ステップ3	委託	5,200千円	—	ステップ3	委託	5,200千円	R3		
香美市	ステップ10	委託	不明	—	ステップ4・5	委託	1,265千円	R2		
大豊町	R2.7.28契約済み ステップ5 （固定資産台帳及び資産 評価）	委託	15,950千円	改正水道法によりR4年9月末ま でに整備できること。	ステップ6	委託	15,950千円	R4		
土佐町	ステップ10 （主に管路台帳）	委託	平成16システム導入（無償） 平成30システム更新 （7,992,000）	PDF情報からGIS化	ステップ4	直営	—	保守委託による適正な維持 管理		
目標に対して未達成の事項（Problem）										
	令和2年度	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がな い、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法 令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
		南国市	ステップ7	人員不足	適正な維持管理への支障					
香南市	—	—	—	適正な維持管理に支障	—					
香美市	ステップ4・5	システムと現地が合致し ない箇所がある	—	適正な維持管理への支障	—					
大豊町	完成に向けて整備する。	時間がない。	—	適正な維持管理への支障	早期に整備を完成し、適正な管 理に努める。					
土佐町	ステップ4	更新（異動での引継ぎの 専門知識が不足）	—	適正な維持管理への支障	—					

目標に対して達成できた事項 (Keep)					目標達成に向けて、取り組む事項 (Try)						
	令和2年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		令和2年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
香南市		ステップ10	委託	上水道事業認可変更時にまとめて委託	—			—	—	—	—
香美市		ステップ10	委託	耐震化・更新計画策定業務と併せて委託	—		令和2年度	ステップ7・8・9・10更新	直営	—	R3
大豊町		ステップ1	—	—	—			ステップ1	—	—	—
土佐町		ステップ1	—	—	—			—	—	—	—
目標に対して未達成の事項 (Problem)											
	令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
香南市		—	—	—	—						
香美市		ステップ7・8・9・10	料金改定等による見直し	適正な維持管理への支障	—						
大豊町		—	—	—	—						
土佐町		—	—	—	—						

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成向け、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐市	ステップ3	直営			令和2年度	ステップ4 施設の状況及び水質検査結果の整理	直営	—	R6
いの町	step4	委託	6,242,000円 （事業認可変更届出書作成委託費用）	—		step7	委託	6,242,000円 （事業認可変更届出書作成委託費用）	R5
仁淀川町	ステップ3	委託	全体の水質検査委託に含まれている。	—		ステップ3	委託	—	R2
佐川町	step4	—	—	—		step4	—	—	—
越知町	ステップ4	委託	8,767千円 （認可変更費用）	—		ステップ5	直営・委託	調査中	R3
日高村	ステップ2、レベル2	委託	全体の水質検査委託に含まれている。	毎月の水質検査で実施している		継続実施	委託	全体の水質検査に含まれる	完了しない
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間が足りない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐市	ステップ4以降	専門知識・職員不足	適正な維持管理への支障	浄水処理の適正化が必要である	令和2年度				
いの町	—	—	—	—					
仁淀川町	ステップ5	対策方式の検討 施設整備費の費用面	現在はレベル2	継続的に監視する					
佐川町	step4	浄水処理の整備を行うための財源の確保に努める必要がある	適正な維持管理への支障	水道料金改正等の準備が必要であり、浄水処理の整備については令和10年度から実施予定である					
越知町	ステップ5以降	現在調査検討中	汚染レベル3に対応した施設整備が出来ていない	過去に指標菌が検出されたがそれ以後の検査において指標菌及びクリプトスポリジウムは検出されていない。					
日高村	継続実施	—	—	—					

目標に対して達成できた事項 (Keep)					目標達成に向けて、取り組む事項 (Try)				
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
土佐市	ステップ10	委託・請負	—	水道管路緊急改善事業の活用 一般会計出資債の活用	令和2年度	ステップ10	委託・請負	管路設計 2,717千円 配水池設計 5,500千円	水道管路緊急改善事業の活用 一般会計出資債の活用
いの町	浄水施設 step10 (19施設中1施設) 配水池 step10 ステップ6 (基幹管路のみ)	請負・委託	浄水施設 60,181,000円 (水源地改修・耐震補強)	基幹管路の実施設計では、今後はφ200mm未満の管路については、PE管を積極的に使用していくこととした。		浄水施設 step10 (19施設中1施設) 配水池 step10	請負・委託	浄水施設 60,181,000円 (水源地改修・耐震補強)	R2
仁淀川町	ステップ6 (基幹管路のみ)	直営	—	—		ステップ6 (基幹管路のみ)	直営	—	R2
佐川町	step5	—	—	—		step5	—	—	—
越知町	ステップ6	直営	—	—		ステップ6	直営	—	令和3年度
日高村	ステップ3	委託	2,600千円	非耐震管から耐震管への布設替え		ステップ5	委託	現在、試算中	令和11年度
目標に対して未達成の事項 (Problem)									
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が ない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法 令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
土佐市	ステップ4・5・7	一部未整理がある	—	水道BCPの策定時に整理する必要がある	令和2年度				
いの町	—	—	—	—					
仁淀川町	—	—	—	—					
佐川町	step5	財源の不足	適正な維持管理への支障	—					
越知町	ステップ6以降	専門知識・財源確保	南海トラフ地震への対応	—					
日高村	ステップ4～10	順次取組中	非常時対応に懸念	今後も順次取組を継続する。					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
令和2年度	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）	令和2年度	取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐市	ステップ2	直営	—	—	令和2年度	ステップ3～10 令和3年度の計画策定に向けて予算計上準備をしている	直営	—	令和3年度
いの町	step3	直営	—	—		step3	直営	—	R5
仁淀川町	ステップ2	直営	—	—		ステップ2	直営	—	R2
佐川町	step1	—	—	—		step1	—	—	—
越知町	ステップ2	直営	—	—		ステップ2	直営	—	R3
目標に対して未達成の事項（Problem）									
令和2年度	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間が ない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法 令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐市	ステップ3以降	職員不足	災害時の対応に遅れが生じる。	水道BCPの策定が必要である。					
いの町	step4～step8	専門知識が不足	—	—					
仁淀川町	ステップ2	防災担当者との連携	—	—					
佐川町	step1	財源の不足	適正な維持管理への支障	—					
越知町	ステップ3以降	専門知識・財源確保	—	—					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）					
	令和2年度	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）	令和2年度	取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
		土佐市	ステップ10	委託・委託	—		—	ステップ10	委託	42,900千円
いの町	整備済	—	—	—	—	—	—	—		
仁淀川町	ステップ1	直営	—	—	ステップ1～ステップ3	直営	—	R2		
佐川町	step7	委託	—	—	step7	委託	—	R3		
越知町	ステップ3	直営	—	—	ステップ3～4	直営	調査中	令和3年度以降		
日高村	ステップ10	委託	10,065千円	施設をクリックすると、スキャンしたデータなどが表示される	ステップ5	直営	—	随時システムに反映		
目標に対して未達成の事項（Problem）										
	令和2年度	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
		土佐市	—	—	—	—				
いの町	—	—	—	—						
仁淀川町	ステップ1	水道施設データの不足	維持管理への支障	更新需要の増大や短期間への集中、更新財源の不足が懸念される						
佐川町	step7	施設台帳を整備するためのシステムがない	適正な維持管理への支障	—						
越知町	ステップ4以降	旧上水道以外の施設データの確認 財源確保	—	紙ベースで、維持管理できている。						
日高村	情報の更新	—	—	今後も情報の更新が必要						

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）					
	令和2年度	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）	令和2年度	取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
		土佐市	ステップ10	委託	454千円		—	—	—	—
いの町	実施済	—	—	—	—	—	—	—	—	
仁淀川町	ステップ5	直営	—	—	—	ステップ5	直営	—	R3	
佐川町	step10	—	—	—	—	ステップ10	—	—	—	
越知町	ステップ1	直営	—	—	—	ステップ1	直営	—	—	
目標に対して未達成の事項（Problem）										
	令和2年度	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間が ない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法 令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
		土佐市	—	—	—	—				
いの町	—	—	—	—	—					
仁淀川町	ステップ5	施設台帳が未整備	適正な維持管理への支障	更新需要の増大や短期間への集中、更新財源の不足が懸念される	—					
佐川町	step10	—	—	—	—					
越知町	ステップ2以降	専門知識	—	—	—					

高知県水道ビジョン P D C A 進捗管理表（令和2年度～令和6年度）

（須崎圏域）

目指すゴール 〈災害に強く持続ある水道の実現に向け、水道基盤の強化を目指す〉

PLAN（実現方策） **DO（方策の実施）**

		令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度年度の計画	令和6年度の計画
須崎市	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度年度の計画	令和6年度の計画
		作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	クリプトスポリジウム対策等による浄水	クリプトスポリジウム対策等による浄水	クリプトスポリジウム対策等による浄水	クリプトスポリジウム対策等による浄水
		クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
	取組計画	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考			
	取組計画	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
中土佐町	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度の計画	令和6年度の計画
		B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	作成支援ツール等を活用した水安全計画	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	水道施設台帳の整備及びシステム化の実		
	取組計画		簡易支援ツール等を活用したアセットマ			
	取組計画	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
梶原町	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度の計画	令和6年度の計画
		作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施
	取組計画	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
	B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化	
津野町	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度の計画	令和6年度の計画
		B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」の策定	B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考	B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考	簡易支援ツール等を活用したアセットマ	簡易支援ツール等を活用したアセットマ
		作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	作成支援ツール等を活用した水安全計画	作成支援ツール等を活用した水安全計画		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化
	取組計画		水道施設台帳の整備及びシステム化の実	水道施設台帳の整備及びシステム化の実		
	取組計画	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
		浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	クリプトスポリジウム対策等による浄水	クリプトスポリジウム対策等による浄水	クリプトスポリジウム対策等による浄水
四万十町	取組計画	令和2年度の計画	令和3年度の計画	令和4年度の計画	令和5年度の計画	令和6年度の計画
		作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定	簡易支援ツール等を活用したアセットマ	B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考	B C P 簡易様式等の活用や県外受援も考	
		クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化				
	取組計画	令和7年度の計画	令和8年度の計画	令和9年度の計画	令和10年度の計画	令和11年度の計画
				浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化	

高知県水道ビジョン PDCA進捗管理表（令和2年度～令和6年度）

目指すゴール															
PLAN（実現方策）				DO（方策の実施）											
取組み内容	須崎市			中土佐町			橋原町			津野町			四万十町		
	平成30年度	令和2年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況
【安全な水道①】															
①作成支援ツール等を活用した水安全計画策定（重要施策）	未策定	策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	策定	
②適切な水質検査や水質監修（広域連携）	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録
③水源の適切な監視と保全の実施	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
【安全な水道②】															
①クリプトスピリウム対策等による浄水処理の適正化（重要施策）	0/5	0/5		1/11	5/5		3/3	0/6		9/10	9/10		29/29	29/29	
【安全な水道③】															
①更新制導入による指定給水装置工事事業者の資質向上（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
【強靱な水道①】															
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●耐震化計画の策定	策定済	策定済		策定済	策定済		策定済	策定済		策定	策定		策定済	策定済	
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●浄水施設の耐震化	0.0%	0.0%	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	策定済	策定済	※単年度評価表へ記録
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●配水池の耐震化	74.5%	74.5%		-	-		-	-		-	-		100.0%	100.0%	
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●基幹管路の耐震適合化	19.9%	20.3%		-	-		-	-		-	-		100.0%	100.0%	
②土砂災害、津波対策、洪水に対する浄水施設、配水池、基幹管路等の対策	-	-		-	-		-	-		-	-		31.0%	31.0%	
【強靱な水道②】															
①BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」策定（重要施策）	未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定	
②災害時等緊急時の資機材確保（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
③災害時対応体制の構築（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
【持続する水道①】															
①水道ビジョン策定	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
②水道施設台帳の整備及びシステム化の実施（重要施策）（広域連携）	整備済	整備済		未整備	未整備		未整備	未整備		未整備	未整備		整備済	整備済	
③簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメント導入（重要施策）	実施済	実施済		実施済	実施済		実施済	実施済		未実施	未実施		未実施	未実施	
④適正な水道料金体系導入検討	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録	-	-	※単年度評価表へ記録
⑤市町村の意向を尊重しつつ、経営統合を含めた広域化の検討（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
【持続する水道②】															
①水道事業の受け皿となる支援組織の検討・活用（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
②技術力確保のための研修会の実施（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
③ICT/IoT技術による維持管理の低減、水の安全性確保、災害対応の強化に資する事業運営の効率化（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
④運営基盤強化のための広域支援体制の構築・活用（広域連携）	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	
【持続する水道③】															
①現状の取り組みの共有、日常の接点を活かした地域住民との対話	-	-		-	-		-	-		-	-		-	-	

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
須崎市	令和2年度	水安全計画策定にあたり、一部の水源について県代行モデルにて策定中。	県代行	費用無し	特になし	令和2年度	県代行モデル水源の計画を策定後、それを基に残る7か所の水源についても計画策定する	県代行・直営	費用無し	R2
中土佐町		ステップ2	直営	-	特になし		ステップ5	直営	-	-
檜原町		ステップ1	-	-	特になし		ステップ2	検討中	検討中	R3
津野町		ステップ1 水安全計画の関連情報を確認する。	直営	費用無し	特になし。		ステップ1～2 水安全計画策定のためのガイドラインを確認し、計画の必要性を認識すること。次のステップのため水安全計画作成支援ツール簡易版を入手する。	直営	費用無し	R3
四万十町		-	-	-	特になし		-	-	-	-
不足する取組 (Problem)										
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
須崎市	県代行モデル策定以外の水源についての策定	課題無し	適正な維持管理への支障	特になし						
中土佐町	基本的な作成方法	専門知識が不足	適正な維持管理への支障	特になし						
檜原町	ステップ2以降の水安全計画を具体的にどのように策定するかを検討	職員の専門知識、経験不足	非常時における初動対応への支障	特になし						
津野町	ステップ1 水安全計画の関連情報を確認しただけで、計画の必要性を把握できていない。	人員、時間が不足している。	左記の課題が支障となっている。	水安全計画の必要性をしっかりと認識しておらず、関連通知を確認するだけとなった。ガイドライン等を確認し、計画の必要性を確認する必要がある。						
四万十町	-	-	-	特になし						

クリプトスポリジウム対策等による浄水処理の適正化における単年度（年度別）評価表（令和2年度～令和6年度）

（須崎圏域）

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
須崎市	令和2年度	クリプトスポリジウム対策実施にあたり、一部の水源について県代行モデルにて対策計画を策定中。 クリプトスポリジウムリスクレベル4の水源の配水濁度を監視するため、濁度計の設置工事の発注	県代行直営	県代行費用無し 濁度計 10,406,000円	特になし	令和2年度	県代行モデル水源の対策計画を基に他のリスクレベルの高い水源についても対策計画を策定する。 クリプトスポリジウムリスクレベル4の水源の配水濁度を監視するため、濁度計の設置工事の完了	県代行直営	費用無し 濁度計 10,406,000円	R6
中土佐町		対応済み 指標菌検査（毎月）	委託	-	毎月の水質検査により実施している		継続実施	委託	-	-
構原町		ステップ1	-	-	-		ステップ1~2	要検討	要検討	要検討
津野町		ステップ4~5 施設整備が必要な浄水施設及び原水水質等の基本情報を整理し、クリプト対策に向けた手法を検討する。	直営	費用なし	各施設のリスクレベルは把握しているが、現施設に緩速ろ過施設や他の手法を導入する場合、用地や予算等の問題があるため次のステップに進めない状況である。		ステップ5 クリプト対策に向けた手法を検討する。	直営	費用なし	手法の検討を行うと伴に、用地や予算等を確保しなければならぬため、完了目標年度は不明とする。
四万十町		-	-	-	-		-	-	-	-
不足する取組 (Problem)										
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
須崎市	令和2年度	リスクレベルの高い水源の対策	整備に係る費用	水源汚染による給水停止	早期に対策を講じなければならない					
中土佐町		-	-	-	-					
構原町		ステップ1における予防対策・応急対応など理解をより深める必要がある。	職員の専門知識、経験不足	非常時における初動対応への支障	-					
津野町		ステップ5~6 クリプト対策に向けた手法を検討する。	人員、時間が不足している。	用地や予算等が支障となる。	各施設のリスクレベルは把握しているが、現施設に緩速ろ過施設や他の手法を導入する場合、用地や予算等の問題があるため次のステップに進めない状況である。					
四万十町		-	-	-	-					

浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化における単年度（年度別）評価表（令和2年度～令和6年度）

（須崎圏域）

現状の取組状況 目標に対して達成できた事項 (Keep)					取組内容 (Try)						
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)		
須崎市	令和2年度	基幹管路の耐震管更新工事の発注 施設の耐震計画の整理	直営	耐震管更新工事 16,940,000円 施設の耐震計画の整理 費用無し	令和2年度	基幹管路の耐震管更新工事の完了	直営	耐震管更新工事 16,940千円	耐震化計画策定率 策定済み 浄水施設の耐震化率 令和11年度 配水池の耐震化率 令和11年度 基幹管路の耐震適合率 令和11年度		
中土佐町		更新計画は作成済み	-	-		更新計画は作成済み	ステップ9・10	委託	1,184,865千円	R9 ※平成30年度より10年計画で実施している目標年度	
構原町		ステップ1	-	-		-	ステップ1	未定	未定	未定	
津野町		ステップ1	-	-		-	ステップ2	未定	未定	未定	
四万十町		ステップ1	-	-		-	ステップ1 水道施設の被害想定、耐震化の目標設定、地震対策の検討、耐震化計画の策定及び推進	直営	費用なし	R3	
		ステップ1 基本情報の整理	直営	費用なし		水道の耐震化計画等策定指針の理解として、基本情報の整理しかできておらず、水道施設の被害想定、耐震化の目標設定、地震対策の検討、耐震化計画の策定及び推進等については着手できていない。	令和3年度	ステップ10	委託、請負工事	200,000千円	R15
		不足する取組 (Problem)									
		不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
須崎市	令和2年度	基幹管路耐震化の進捗が低い	耐震管布設替に係る費用	今後発生が予想される南海トラフ地震等による断水	基幹管路耐震化の進捗率を上げる	令和5年度					
中土佐町		ステップ9・10	財源の確保	災害時の被害拡大	-						
構原町		ステップ1	職員の専門知識、経験不足	維持管理への支障	-						
津野町		ステップ1 水道施設の被害想定、耐震化の目標設定、地震対策の検討、耐震化計画の策定及び推進	人員・時間が不足している。また、計画策定についてしっかり内容を把握していない。	左記の課題が支障となっている。	水道施設の被害想定や耐震化の目標設定など計画策定に向けて様々な項目について検討していかなければならない。-						
四万十町		令和10年度まで起債償還が高額であり、耐震化対策に取り込めない。	財源不足により取り組めない	-	-		令和6年度				

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)				
令和2年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	令和2年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
須崎市	BCP策定に向けての情報収集	直営	費用無し	特になし	令和2年度	BCP策定に向けての情報収集	直営	費用無し	R3
中土佐町	ステップ2	委託	-	令和2～3年度で策定予定		ステップ3	委託	-	R3
檜原町									
津野町	ステップ2 市町村BCPは策定されているため、水道事業の立場から改めてBCPの必要性を理解する。	直営	費用なし	課内で、ある程度認識しているためBCP策定を推進していきたい。		ステップ3 水道事業者ごとの危機管理計画の整備状況の確認。	直営	費用なし	R3
四万十町	ステップ2	直営	0	-		ステップ10	直営	費用なし	R5
不足する取組 (Problem)									
令和2年度	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
須崎市	水道BCP未策定	策定に係る費用	災害発生時の業務継続に支障	国からの交付措置を期待していたことで本年度実施とならなかった					
中土佐町	ステップ3	専門知識が不足	災害発生時の対応の遅れ	-					
檜原町									
津野町	ステップ3 水道事業者ごとの危機管理計画の整備状況の確認。	人員・時間が不足している。	左記の課題が支障となっている。	課内で、ある程度認識しているためBCP策定を推進していきたい。					
四万十町	既存の応急マニュアルが存在し、それを基にしたBCP策定を目指しているが、人・時間が限られるため、直営ならば令和4年度以降に取り組みたい。	知識・人・時間がなく、BCP策定ができない。							

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)									
	令和2年度					令和2年度								
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)					
須崎市	無し	無し	無し	無し	令和2年度	無し	無し	無し	目標達成済					
中土佐町	ステップ1	-	-	-		-	-	-	-					
禰原町	ステップ1	-	-	-		ステップ1	未定	未定	未定					
津野町	ステップ1～2 水道施設台帳の必要性の認識及び改正水道法の理解、台帳整備状況の調査。	委託	未定	公営企業会計の移行と同時に水道施設の台帳を整備する。		ステップ1～2 水道施設台帳の必要性の認識及び改正水道法の理解、台帳整備状況の調査。	委託	未定	R4					
四万十町	ステップ5	委託	R2年度14,960千円（予定） R3年度6,000千円（予定）			ステップ10	直営	費用なし	R5					
不足する取組 (Problem)					令和3年度									
	令和2年度													
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)										
須崎市	無し	無し	無し	無し						令和5年度				
中土佐町	-	-	-	-										
禰原町	ステップ1に関連する知識の理解	職員の専門知識、経験不足	水道施設・配管の適切な把握へ支障	-										
津野町	ステップ1～2 水道施設台帳の必要性の認識及び改正水道法の理解、台帳整備状況の調査。	専門知識がない。	人員・時間が足りていない	公営企業会計の移行と同時に水道施設の台帳を整備する。										
四万十町	ステップ6	システム、専門知識がない		水道GISを作成後に、出来れば直営でエクセルやアクセス等を使って台帳作成をしたいと考えている。他市町村の例があれば見てみたい。										

現状の取組状況 (Keep)					取組内容 (Try)					
	令和2年度	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)	令和2年度	取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)
		須崎市	無し	無し	無し		無し	無し	無し	無し
中土佐町	ステップ1	-	-	-	無し	-	-	-	-	
檜原町	ステップ1	-	-	-	無し	ステップ1	-	-	-	
津野町	ステップ1 水道事業におけるアセットマネジメントに関する手引きの理解	直営	かからない。	アセットマネジメントについてしっかり理解する必要がある。	ステップ1~2 水道事業におけるアセットマネジメントに関する手引きを理解する。また、現状のアセットマネジメントの取組状況の自己評価を行う。	直営	かからない。	R4		
四万十町	ステップ1	直営	かからない。	旧上水分については簡易ツールを用いてアセットマネジメントを実施したが、結果から管路更新が必要だが財源不足になる恐れがあることが分かった。	ステップ10	直営	かからない。	R3		
不足する取組 (Problem)										
		不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間が足りない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)					
須崎市		無し	無し	無し	無し					
中土佐町		-	-	-	無し					
檜原町		ステップ1	職員の専門知識、経験不足	適切な水道施設の資産評価の支障	無し					
津野町		ステップ1 水道事業におけるアセットマネジメントに関する手引きの理解	人員、時間と専門知識が不足している。	左記の課題が支障となっている。	アセットマネジメントについてしっかり理解する必要がある。公営企業会計の移行と同時に導入していきたい。	令和5年度				
四万十町		旧簡水分について全ての取り組みが必要	時間の不足	-	無し					

高知県水道ビジョン P D C A 進捗管理表（令和2年度～令和6年度）

目指すゴール																				
PLAN（実現方策）			DO（方策の実施）																	
取組内容	取組み目標		宿毛市			土佐清水市			四万十市			大月町			三原村			黒潮町		
	取組み年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況	平成30年度	令和2年度	達成状況
【安全な水道①】																				
①作成支援ツール等を活用した水安全計画策定（重要施策）	未策定	未策定				未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定	
②適切な水質検査や水質監修（広域連携）	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
③水源の適切な監視と保全の実施	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
【安全な水道②】																				
①ケプスホルジウム対策等による浄水処理の適正化（重要施策）	2/2	2/2				1/11	10/10		3/3	4/4		10/10	10/10		0/1	0/1		6/9	6/9	
【安全な水道③】																				
①更新制導入による指定給水装置工事事業者の資質向上（広域連携）	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
【強靱な水道①】																				
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●耐震化計画の策定	策定済	策定済				策定済	策定済		策定済	策定済(上水) 未策定(簡水)		策定済	策定済		策定済	策定済		策定済	策定済	
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●浄水施設の耐震化	100%	100.0%				56.3%	56.3%		0.0%	0.0%		—	—		—	—		0.0%	0.0%	
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●配水池の耐震化	81.2%	81.2%				50.6%	50.6%		0.0%	0.0%		—	—		—	—		47.2%	47.2%	
①浄水施設、配水池、基幹管路等の耐震化（重要施策） ●基幹管路の耐震適合化	92.7%	39.3%				14.9%	14.9%		37.4%	37.4%		—	—		—	—		8.1%	10.0%	
②土砂災害、津波対策、洪水に対する浄水施設、配水池、基幹管路等の対策	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
【強靱な水道②】																				
①BCP簡易様式等の活用や県外受援も考慮した「水道BCP」策定（重要施策）	未策定	未策定				未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定		未策定	未策定	
②災害時等緊急時の資機材確保（広域連携）	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
③災害時対応体制の構築（広域連携）	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
【持続する水道①】																				
①水道ビジョン策定	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
②水道施設台帳の整備及びシステム化の実施（重要施策）（広域連携）	整備済	整備済				整備済	整備済		整備済	策定済(上水) 未策定(簡水)		未整備	未整備		未整備	未整備		整備済	整備済	
③簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメント導入（重要施策）	未実施	未実施				未実施	未実施		未実施	未実施		実施済	実施済		実施済	実施済		実施済	実施済	
④適正な水道料金体系導入検討	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
⑤市町村の意向を尊重しつつ、経営統合を含めた広域化の検討（広域連携）	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
【持続する水道②】																				
①水道事業の受け皿となる支援組織の検討・活用（広域連携）	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
②技術力確保のための研修会の実施（広域連携）	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
③ICT/IoT技術による維持管理の低減、水の安全性確保、災害対応の強化に資する事業運営の効率化（広域連携）	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
④運営基盤強化のための広域支援体制の構築・活用（広域連携）	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	
【持続する水道③】																				
①現状の取り組みの共有、日常の接点を活かした地域住民との対話	—	—				—	—		—	—		—	—		—	—		—	—	

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐清水市	ステップ1	直営	0円	計画策定のガイドライン検討中	令和2年度	ステップ2	直営	0円	R4
四万十市	ステップ1 必要性や関連情報の確認 ステップ2 簡易版の入手 ステップ3 基本事項の決定	直営	0円	ガイドラインの内容把握中		ステップ1 必要性や関連情報の確認 ステップ2 簡易版の入手 ステップ3 基本事項の決定	直営	0円	R6
大月町	ステップ1	-	-	-		-	-	-	-
三原村	ステップ1	-	-	-		ステップ3	-	-	-
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐清水市	ステップ3～10	時間がない	専門知識が不足	作成支援ツールを入手する					
四万十市	ステップ1～3	時間がない	適正な維持管理	簡易版入手済					
大月町	基本的な作成方法	専門知識が不足	専門知識が不足	-					
三原村	ステップ4	-	-	-					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐清水市	ステップ4	委託	水質検査に含まれる	指標菌の検査実施 レベル3,4年4回 レベル2年1回	令和2年度	ステップ4	委託	水質委託に含まれる。	R2
四万十市	ステップ1 指針の理解 ステップ2 汚染リスクの確認 ステップ3 必要性の認識	直営	0円	特になし		ステップ1 指針の理解 ステップ2 汚染リスクの確認 ステップ3 必要性の認識 ステップ4 基本情報の整理 ステップ5 基本検討、整備対策手法 の決定	県代行	0円	R6
大月町	対応済 クリプト指標菌検査	委託	全体の水質検査に含まれる	-		継続実施	委託	全体の水質検査に含まれる	-
三原村	ステップ1	-	-	-		-	-	-	-
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐清水市	ステップ5	-	-	-	令和2年度				
四万十市	県代行により、ステップ5まで実施	-	-	県代行で2施設検討中					
大月町	-	-	-	-					
三原村	-	-	-	-					

目標に対して達成できた事項 (Keep)					目標達成に向けて、取り組む事項 (Try)					
	現状の取組状況 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (委託費用等にかかったか)	自己評価 (工夫した点、よくできた点など)		取組内容 (別紙ステップでの段階)	実施方法 (直営・委託・県代行)	費用 (必要な委託費用等)	完了目標年度 (不明点など含む)	
宿毛市	ステップ9～10	直営	92,586千円		令和2年度	ステップ9～10	直営	約350,000千円	R9	
土佐清水市	ステップ1～3	直営	-	更新計画は策定済み		ステップ4	直営	-	R11	
四万十市	ステップ1 策定指針の理解 ステップ2 施設の耐震性等の把握 ステップ3 耐震化更新の必要性確認 ステップ4 耐震化へ向けた情報整理	直営	0円	特になし		ステップ1 策定指針の理解 ステップ2 施設の耐震性等の把握 ステップ3 耐震化更新の必要性確認 ステップ4 耐震化へ向けた情報整理	直営	0円	R11	
大月町	ステップ4	請負・委託	-	既存管(VP等)をHPPEへ布設替		ステップ4～10	請負	約281,300千円 (工事費,委託料,負担金 ※予算ベース)	R11	
三原村	ステップ9～10	委託及び請負	99,800千円 (工事費及び委託料)	更新計画は策定済み		ステップ9～10	委託及び請負	-	R9	
黒潮町	ステップ8	委託	11,880千円	特になし		耐震化更新計画	委託	11,880千円	計画策定はR2	
						ステップ9	直営	-	R11	
					ステップ10	請負	未定	R11		
					令和3年度					
目標に対して未達成の事項 (Problem)										
	不足する取組 (別紙ステップでの段階)	左記の取組の課題 (システムがない、時間がない、専門知識が不足)	未達成事項による支障 (適正な維持管理への支障、法令違反等)	自己評価 (支障の状況に対する評価)						
宿毛市	ステップ9～10	随時、取組中	適正な維持管理への支障	引き続き、取組が必要		令和5年度				
土佐清水市	ステップ5～10	専門知識が不足	専門知識が不足	今後も継続して取り組みが必要						
四万十市	ステップ2～4	時間がない	適正な維持管理への支障	策定済であるが、旧上水施設のみであり、今後旧簡水施設の検討が必要						
大月町	ステップ5～10	随時、取組中	随時、取組中	-						
三原村	ステップ10	-	-	-						
黒潮町	ステップ9～10	-	-	順次計画的に実施を行うため、単年度ごとでの目標は達成している。	令和6年度					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
令和2年度	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）	令和2年度	取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐清水市	ステップ3	未実施	-	地域防災計画との整合性及び位置づけ確認		ステップ3	委託	-	R4
四万十市	ステップ1 市防災計画の理解 ステップ2 必要性の理解 ステップ3 危機管理整備状況の確認	直営	0円	特になし		ステップ1 市防災計画の理解 ステップ2 必要性の理解 ステップ3 危機管理整備状況の確認	直営	0円	R6
大月町	ステップ3	-	-	-		ステップ4	委託	見積等で費用を把握したい	R3
三原村	ステップ2	-	-	-		ステップ3	-	-	R3
黒潮町	ステップ2	直営	-	取り組みの必要性を理解している段階		ステップ3 ステップ4～7 ステップ8～10	直営 委託 直営	5,000千円	R3 R3 R3
目標に対して未達成の事項（Problem）									
令和2年度	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）					
土佐清水市	ステップ3	専門知識不足	-	-					
四万十市	ステップ3	時間がない	適正な維持管理への支障	市防災計画の理解と必要性は認識している					
大月町	ステップ3	専門知識不足	-	-					
三原村	ステップ3	専門知識不足	-	-					
黒潮町	ステップ3～10	予算確保が難しい	災害時の対応への支障	令和2年度での目標は達成済み					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）				
	令和2年度					令和2年度			
	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐清水市	台帳整備	委託	更新計画策定業務に含む	-	ステップ10	直営及び委託	-	R3	
四万十市	ステップ1 必要性や水道法の理解 ステップ2 台帳整備状況の把握 ステップ3 不足している内容確認 ステップ4 必要項目の確認 ステップ5 竣工図書の把握 ステップ6 システムの検討 ステップ7 概算費用の確認	直営	0円	特になし	ステップ1 必要性や水道法の理解 ステップ2 台帳整備状況の把握 ステップ3 不足している内容確認 ステップ4 必要項目の確認 ステップ5 竣工図書の把握 ステップ6 システムの検討 ステップ7 概算費用の確認	直営	0円	R4	
大月町	ステップ4	直営及び委託	12,100千円 （資産台帳整備委託）	-	ステップ6からステップ10	直営及び委託	-	R3	
三原村	ステップ1	-	-	-	ステップ5	-	-	R4	
目標に対して未達成の事項（Problem）									
	令和2年度					令和5年度			
	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）		取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）
土佐清水市	ステップ7～10	-	-	主な情報はエクセル形式で台帳整備できているが、詳細な情報（仕切弁の数等）は把握困難					
四万十市	ステップ4 必要項目の確認 ステップ5 竣工図書の把握 ステップ6 システムの検討 ステップ7 概算費用の確認	時間がない	交付金事業の打ち切り	旧上水施設は整備できているが、旧簡水施設の資料整理が必要である					
大月町	ステップ5	専門知識が不足	-	-					
三原村	ステップ5～10	-	-	-					

目標に対して達成できた事項（Keep）					目標達成に向けて、取り組む事項（Try）					
令和2年度	現状の取組状況 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （委託費用等にかかったか）	自己評価 （工夫した点、よくできた点など）	令和2年度	取組内容 （別紙ステップでの段階）	実施方法 （直営・委託・県代行）	費用 （必要な委託費用等）	完了目標年度 （不明点など含む）	
土佐清水市	ステップ1	-	-	-		-	-	-	-	R6
四万十市	ステップ1 資産管理に関する理解 ステップ2 自己評価	直営	0円	なし		ステップ1 資産管理に関する理解 ステップ2 自己評価	直営	0円		R11
大月町	ステップ10	-	経営戦略作成時にまとめて作成	-		完了している。	-	-	-	-
三原村	ステップ10	委託	2,354千円	-		-	-	-	-	-
目標に対して未達成の事項（Problem）					令和5年度					
令和2年度	不足する取組 （別紙ステップでの段階）	左記の取組の課題 （システムがない、時間がない、専門知識が不足）	未達成事項による支障 （適正な維持管理への支障、法令違反等）	自己評価 （支障の状況に対する評価）						
土佐清水市	-	-	-	簡易な資産管理（更新計画、財政収支等）は経営戦略と同時に作成できているが、今後も引き続き検討が必要						
四万十市	ステップ1～2	時間がない	適正な維持管理への支障	手引きの理解ができていない						
大月町	-	-	-	-						
三原村	-	-	-	-						